

中津川市立蛭川小学校で防災講座を行いました

9月1日（月）「防災の日」に、中津川市立蛭川小学校で5年生17名・6年生34名に防災講座を行いました。防災講座の後半戦開始です。「防災の日」に合わせ、学校全体で防災に関する学習や体験をする「防災スクール」の取り組みとして、当協会は5・6年生を担当しました。

講座では、中津川市でも被害があった伊勢湾台風や9.28豪雨災害など過去の水害について学習しました。学校の近くを和田川が流れています。代表の児童からは「土砂災害や台風の怖さがわかった」「弟にも教えて、家族で水害から命を守りたい」との感想がありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は読売新聞、岐阜新聞に取材頂きました。

